

中津警察署協議会

第1回会議の開催状況

第1 開催月日

令和7年6月25日（水）

第2 出席者

協議会 委員 7名

警察署 署長、副署長、刑事官、総務課長、会計課長、留置管理課長、
生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長 11名

第3 議事の概要

1 管内概況の説明

警察署から、

- ・管内概況

について説明がなされた。

2 諮問事項の説明

警察署から令和7年度の諮問事項

- ・詐欺被害防止対策及び自転車の安全利用の促進

について説明がなされた。

3 委員からの意見・要望

(1) 管内概況について

委員から「車上ねらいの発生件数が前年同期と比べ増加しているが、発生場所や状況について教えてもらいたい」旨の質問がなされ、警察署から「大型商業施設の駐車場で連続発生したことから件数が増加している」旨の説明がなされた。

(2) 防犯カメラの設置について

委員から「防犯カメラをリレー方式で確認し、犯人を検挙したとの報道を見たことがある。田舎では、防犯カメラの設置が不十分であるので、県道沿い等に防犯カメラを設置すると効果的ではないか」旨の意見がなされ、警察署から「防犯カメラにより、犯人の検挙につながる事例は多いが、人口が少ない地域には防犯カメラが設置されていないのが実情である。各種補助金等を活用したり、防犯活動の一環として防犯カメラ設置についての広報を継続して行い、県道沿い等にも防犯カメラを設置できるように活動していきたい」旨の説明がなされた。

(3) 特殊詐欺被害防止の広報について

委員から「特殊詐欺の被害防止については、テレビやネットでの情報発信を

しているのはよく見るが、年配の方はネット情報をあまり見ないので、文字による広報が効果的ではないか」旨の意見がなされ、警察署から「各地域で行われる会合に警察官が出席して、被害状況や被害防止対策について説明する活動を行っている。広報紙を作成して、回覧板により広報する活動も行っているので、今後も継続して被害に遭わない対策について周知していきたい」旨の説明がなされた。

(4) シニアカーについて

委員から「高齢者が使用しているシニアカーでの交通事故は何件発生しているのか。また、シニアカーは歩道と車道のどちらを走行するのが正しいのか」旨の質問がなされ、警察署から「中津警察署管内で、本年中にシニアカーでの交通事故は発生していない。シニアカーは、歩行者に分類されるので、原則、歩道通行となる。ただ、段差等により歩道通行ができない場合もあるので、車を運転される方には、注意をしていただきたい」旨の説明がなされた。

(5) 外国人による事件発生状況について

委員から「中津市内には、外国人の方が多く居住しているが、外国人が関係する事件等は多くなっていないか」旨の質問がなされ、警察署から「外国人による万引き事件の発生は増加傾向にある。生活習慣の違いからか、夜中に騒いで近隣住民から通報が入る事案も増えてきている」旨の説明がなされた。